

「神崎町教育の日を定める条例」が制定されました

町民の教育に対する関心と理解を高め、学校教育及び社会教育の振興により本町の教育の充実及び発展を図るとともに、本町を愛し、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てるために、11月1日を教育の日とし、11月を教育月間として決めました。

今年の教育月間では、神崎小学校で「子どもの食と健康」と題して保護者及び地域の皆様を対象に講演会とグループ討議を実施しました。

米沢小学校では毎年恒例の大平台フェスティバルを開催し、全校児童が地域の高齢者の方々とグラウンドゴルフで腕を競いながら楽しみ、終了後は、子どもたちがリードして会話を楽しんだり、歌を披露したりしました。

神崎中学校では読売新聞の千葉支局長を招き生徒と保護者を対象にキャリア教育の講演会を実施しました。

いずれの学校でも実施した行事を通じて、教育について考える良い機会になりました。

また、教育委員会は、文化・スポーツの振興に功績のあった児童生徒をたたえる表彰式を11月23日のなんじゃもんじゃいきいき発酵フェスティバル2025で実施しました。



▲大平台フェスティバル（米沢小学校）



▲キャリア教育講演会（神崎中学校）

新教育委員に石井康之氏が就任

9月定例議会において、石井康之氏（郡）が教育委員会委員に任命同意され、10月1日に就任されました。

石井氏は、保護者としての立場から、これまでの豊富な経験を生かし、本町教育行政の発展に貢献されるものと期待されます。



大学生が神崎のフリーペーパーをつくらうとしています！



あーるばいえる

R x Lとは…

立教大学の学生による
地域活性化団体です！

- ◆長瀬町ボランティア
- ◆こうざきマルシェ
- ◆SNS運用 など

公式
インスタ



公式
TikTok

